HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	彙報
Citation	北方言語研究, 12
Issue Date	2022-03-20
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/84874
Type	other
File Information	17_Infomation.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

彙 報

日本北方言語学会　第 4 回大会（兼 国際シンポジウム）

日　時：2021 年 11 月 6 日（土）・7 日（日）
会　場：北海道立北方民族博物館　（＋ オンライン）

【特別講演】

高　東昊（全北大学）　「韓国の満洲ツングース語研究： 第 3 世代の学者たちの業績を中心に」
A.M. Певнов (ИЛИ РАН) “Палеоазиатские заимствования в тунгусо-маньчжурских языках”
Ekaterina Gruzdeva (University of Helsinki) “On diversification of Nivkh varieties”
Juha Janhunen (University of Helsinki) “Amuric hydronyms in Manchuria and the Puyo connection of Ghilyak”
宮川　琢（ウラジオストク日本センター）「クラスヌィヤール村とウデヘ語ビキン方言の現在」

【研究発表】

アクマタリエワ・ジャクシルク（日本学術振興会／新潟大学）　「キルギス語とアルタイ語における補助動詞 čïk-の対照研究」
日高　晋介（国立国語研究所）　「ウズベク語における願望を表す三形式の使い分け」
菱山　湧人（東京外国語大学大学院）　「チュヴァシ語における比較接辞の異形態 -rAx と -tArAx の交替について」
白　尚燁（室蘭工業大学）「地域言語学的観点から見たツングース諸語の定動詞直説法の時制体系」
山﨑　雅人（大阪市立大学）　「アルタイ諸語と日本語における反実仮想文」
風間伸次郎（東京外国語大学）　「東北アジアの諸言語における証拠性に関する対照研究」
植田　尚樹（北洋大学）　「モンゴル語ハルハ方言の /ɮ/ の音声と音韻」
ナムダグ・ハグバジャブ（東京外国語大学大学院）　「モンゴル語の副動詞接尾辞の反復」
アルラ（東京外国語大学大学院）　「保安語（ボウナン語）における ʂi について」
阪口　諒（日本学術振興会／千葉大学大学院）「アイヌ語樺太方言における動詞の複数形と複数標識 ahci ―出来事内部／外部の複数性という観点からの分析―」
長崎　郁（名古屋大学）　「コリマ・ユカギール語の「迂言的過去」」
Izumi Ochiai (Muroran Institute of Technology) “A reconstruction of “cold” in Atayalic languages”

【総　　会】

・役員（2022～2023 年度）　会長：堀博文（2021 年 11 月より）、事務局長：江畑冬生、幹事：呉人惠、児倉徳和
・「津曲敏郎賞」の創設
［報告］会員数 76 名（2021 年 11 月 6 日現在）

日本北方言語学会 入 会 案 内

①年会費　：当面徴収しない
②入会資格：北方言語研究に関心を持ち、本会の趣旨に賛同される方。ただし、北方言語に関する研究業績を 2 本以上公刊していること、あるいは、会員または指導教員等の推薦があること。
③活動内容　・研究会および国際シンポジウム等の開催
・学会誌『北方言語研究』の刊行（投稿は会員に限る）と会員への無償配布
・学会 HP および会員 ML による情報交換
④入会申込：以下について下記事務局あてにメールで通知（随時受付）
・氏名
・所属
・送付物受領用住所
・e メールアドレス
・研究業績（2 点）または推薦者（氏名／e メールアドレス）
⑤事務局　：江畑冬生（新潟大学人文学部）　hoppougengo-owner@googlegroups.com